

門真市第6次総合計画
令和6年度実施計画改定版
(令和6年6月改定)



Kadoma
Osaka
city

目次

1. 門真市第6次総合計画令和6年度実施計画改定版について	2
2. 実施計画改定版の掲載事業について	2
3. 事業体系の見方について	2
4. 基本施策別実施計画	3

分野	基本施策名	施策コード	事業番号	事業名	担当課名	掲載頁
福祉						3
	生活保障と自立支援	00404	022	定額減税補足給付金（調整給付）給付事業	福祉政策課／課税課	4
まちづくり						5
	まちの顔づくり	00501	011	密集市街地整備事業	地域整備課	6
			014	エリアリノベーション推進事業	都市政策課	6
			015	古川橋駅周辺ウォークابل推進事業	地域整備課	7
						8
	公共交通の充実	00504	010	門真南ルート運行事業	地域整備課	9

1. 門真市第6次総合計画令和6年度実施計画改定版について

門真市第6次総合計画（以下、「総合計画」という。）は基本構想、基本計画、実施計画の三層構造により構成されています。

このうち実施計画は、総合計画の基本計画における諸施策を効果的に実施するための指針となるものであり、計画期間を3年間とし、財政状況を踏まえて1年ごとのローリング方式により毎年度策定するものとしています。

また、3年間のサンセット方式を取り入れるとともに「事業の見える化」をコンセプトとした「使える計画」とするため、従来の事務事業評価を兼ねた様式に改め、事業提案書及び決算附属書類とも連動した実施計画としています。

令和6年度実施計画は令和6年3月に策定しましたが、6月、9月、12月及び3月末時点において、一般会計補正予算による事業の修正等を踏まえ、必要に応じて改定版を策定することとします。

2. 実施計画改定版の掲載事業について

実施計画は、計画期間中に実施する事業のうち、第6次総合計画の基本施策の推進に寄与するすべての事業を対象としています。本改定版は、追加及び事業内容を変更した事業を掲載しています。

ただし、経常扱い及び事業費のみ変更した事業は対象外としています。

※ 新型コロナ対策事業は、内閣府の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源に実施していますが、各事業の財源内訳の欄には、国庫支出金ではなく一般財源として記載しています。

3. 事業体系の見方について

事業体系は、基本施策推進のために実施している事業を一覧で示しています。

事業番号、事業名及び変更点を記載しています。

変更点の記載内容について、つぎのとおり示しています。

- 追加 : 新たに追加する事業
- 変更 : 当初掲載していた事業内容に変更がある事業
- : 追加及び変更がない事業

事業番号	事業名	変更点
001	なかよし広場運営事業	—
002	ファミリーサポートセンター運営事業	—
003	養育支援訪問事業	—
004	地域子育て支援センター運営事業	—
005	放課後児童クラブ運営事業	—
007	就学援助事業	—
008	奨学金事業	—
011	ファミリーサポートセンター運営事業（新型コロナ対策）	—
012	公託児童子どもの居場所事業（子どもLOBBY）	変更
013	学校・園における各種世代間交流事業	—
014	子どもの貧困対策事業	—

4. 基本施策別実施計画

<基本施策>

分野名		福祉		基本施策名	生活保障と自立支援
施策コード	00404	SDGs	3 すべての人に 健康と福祉を 		
2025年問題 関連施策	○				
めざすべき 方向性	生活に困っている人の自立に必要な支援が行き届くまちをつくれます 生活に困っている人が必要な支援を受けることができるよう、生活相談や健康相談、就労相談などの体制整備に努め、自立を支えるまちをめざします。				
指標				現状値	目標値
1	15歳～64歳における生活保護率（人口比） ※人口については2019年4月1日現在			3.0% （2018年度）	1.5%
2	健康管理指導による改善率			73.4% （2018年度）	85.0%

<事業体系>

生活保障と自立支援			
事業番号	事業名	変更点	
001	生活困窮者自立支援事業	—	
002	生活保護受給者権利擁護支援事業	—	
003	適正化推進事業	—	
004	就労支援等事業	—	
005	子どもの健全育成事業	—	
006	健康管理支援事業	—	
008	扶養義務調査充実事業	—	
009	債権管理適正化事業	—	
010	診療報酬明細書点検等充実事業	—	
011	面接相談事業	—	
012	居宅介護支援計画点検強化事業	—	
014	年金調査事業	—	
021	物価高騰対策支援給付金給付事業	—	
022	定額減税補足給付金（調整給付）給付事業	追加	

<事業別詳細>

事業名	定額減税補足給付金（調整給付）給付事業			担当課	福祉政策課／課税課	事業コード	0	0	4	0	4	—	0	2	2
事業概要	納税者及び配偶者を含めた扶養家族に基づき算定される定額減税可能額が、令和6年に入手可能な課税情報を基に把握した当該納税者の令和6年分推計所得税額又は令和6年度分個人住民税所得割額を上回る場合、当該上回る額の合算額を基礎として、1万円単位で切り上げて算定した額を給付する。なお、令和6年分所得税及び定額減税の実績額等が確定したのち、当初給付額に不足のあることが判明した場合には、追加で当該納税者に給付する。														
事業目的	令和5年11月2日に閣議決定された「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を踏まえ、低所得者支援及び令和6年所得税・令和6年度個人住民税額の定額減税が実施されるが、定額減税の恩恵を十分に受けられない一定の所得水準の方々に対して支援するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和6年度	①事業実施	・給付対象者抽出 ・各種契約締結（受付業務委託、システム構築業務、コピー機レンタル等） ・給付通知等発送 ・給付												
	令和7年度	①事業実施	・税額修正等に伴う不足額給付対象者抽出 ・給付通知等発送 ・給付												
	令和8年度	③廃止・完了	・税額修正等に伴う不足額給付対象者抽出 ・給付通知等発送 ・給付												
活動指標	指標名	給付対象世帯への支給率			成果指標	指標名	—								
	令和6年度目標値	100%				令和6年度目標値	—								
事業費 (令和6年度補正後予算)	款	民生費/総務費				事業に係る補正後予算額	1,141,086 千円								
	項	社会福祉費/徴税費													
	目	社会福祉総務費/賦課徴収費													
財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源													
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金		市債		その他							
		1,141,086	0	0	0	0	0								

<基本施策>

分野名	まちづくり		基本施策名	まちの顔づくり	
施策コード	00501	SDGs	9産業と技術革新の基盤をつくろう 11住み続けられるまちづくりを		
2025年問題 関連施策					
めざすべき 方向性	安全・安心で災害に強く、賑わいと交流のある人々が集うまちをつくります				
	密集市街地対策を推進するとともに駅周辺等への都市機能集約を図り、安全・安心で賑わいと交流のある、まちの顔づくりに取り組みます。				
指標			現状値	目標値	
1	地震時等に著しく危険な密集市街地の面積		137ha (2019年度)	0 ha	
2	市街化区域の割合		97.2% (2018年度)	100.0%	
3	主要駅の周辺がまちの顔としてにぎわいのある魅力的な環境だと感じる人の割合		31.9% (2019年度)	70.0%	

<事業体系>

まちの顔づくり			
事業番号	事業名	変更点	
003	地震時等に著しく危険な密集市街地老朽木造建築物等除却補助事業	—	
004	地震時等に著しく危険な密集市街地整備事業	—	
005	延焼遮断帯整備促進事業	—	
007	北島地域土地地区画整理事業	—	
008	門真市駅前地区市街地再開発事業（門真プラザ再整備事業）	—	
009	住宅市街地総合整備事業に関する事務	—	
011	密集市街地整備事業	変更	
013	エリアマネジメント推進事業	—	
014	エリアリノベーション推進事業	変更	
015	古川橋駅周辺ウォーカブル推進事業	変更	
016	庁舎エリア整備に関する事務	—	
017	庁舎エリア整備事業	—	

<事業別詳細>

事業名	密集市街地整備事業			担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	1	1
						事業開始年度	平成25年度								
事業概要	門真市北部地域において、道路・公園等の都市基盤施設の整備及び老朽建築物等の建替え促進を図り、防災性の向上及び居住環境を改善し、安全・安心な災害に強いまちづくりを推進する。														
事業目的	泉町・松葉町北地区は、劣化調査等の結果を踏まえ廃校となった旧北小学校校舎を活用しない跡地活用を進める。また周辺の密集市街地を一体的に含む区域を権利変換の手法により、住宅及び公共施設等の再配置を行う。木造賃貸住宅等の耐火建築物への建て替えを促進し、密集市街地の快適な住環境の整備を図ることを目的とする。幸福町・垣内町地区は、土地区画整理事業や住宅市街地総合整備事業により魅力と賑わいのある景観を形成する中心拠点の整備を実施する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和6年度	①事業実施	・公共用地取得に伴う調査・測量、建物補償、用地買収及び、公共施設の整備や建替等の補助を順次実施 ・旧北小学校校舎を活用しない方法での跡地活用に向け、サウンディング調査の実施とプレビジョンの改訂												
	令和7年度	①事業実施	・公共用地取得に伴う調査・測量、建物補償、用地買収及び、公共施設の整備や建替等の補助を順次実施												
	令和8年度	②見直し・検討	・公共用地取得に伴う調査・測量、建物補償、用地買収及び、公共施設の整備や建替等の補助を順次実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	公共用地取得契約件数			成果指標	指標名	—								
	令和6年度目標値	10件				令和6年度目標値	—								
事業費 (令和6年度補正後予算)	款	土木費				事業に係る補正後予算額	3,717,450 千円								
	項	都市計画費													
	目	住宅市街地総合整備事業費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄付金		市債		その他						
239			1,608,497		0		0		1,935,600		173,114				

事業名	エリアリノベーション推進事業			担当課	都市政策課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	1	4
						事業開始年度	令和2年度								
事業概要	令和5年度に策定された門真市駅周辺未来ビジョンの実現に向けて、引き続きエリア価値向上を目指して公民連携で取り組みを進める。また、門真プラザと駅前広場等の再整備と連携して、ウォーカブルシティを目指していく。令和6年度より、ウォーカブル推進事業を実施し、まずはウォーカブル基本構想の策定に向けた情報整理を行い、7年度の策定を目指す。														
事業目的	公共交通の結節点であり、門真プラザ再整備や松生町の商業施設、大阪モノレール南伸など、今後大きな変化が期待される門真市駅周辺エリアにおいて、地元商店や企業などと連携し、公共空間や既存公共施設を有効活用し、賑わいの創出やエリア価値の向上をめざす。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和6年度	①事業実施	・ウォーカブル基本構想策定業務 ・社会実験（広場）												
	令和7年度	①事業実施	・ウォーカブル基本構想策定業務 ・社会実験（道路）												
	令和8年度	②見直し・検討	・ウォーカブル基本計画策定業務 ・社会実験（道路） ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	エリアプラットフォーム会議開催回数				成果指標	指標名	—							
	令和6年度目標値	3回					令和6年度目標値	—							
事業費 (令和6年度補正後予算)	款	土木費				事業に係る補正後予算額	48,270千円								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
		財源内訳（千円）	一般財源	特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
		316	22,880	0	0	0	25,074								

事業名	古川橋駅周辺ウォーカブル推進事業			担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	1	5	
						事業開始年度	令和4年度									
事業概要	京阪古川橋駅周辺において、これまで土地区画整理事業等により整備された駅前広場や都市計画道路等の公共施設を最大限活用するため、官民のパブリックな空間（街路、公園、広場、民間空地等）をウォーカブルな人中心の空間へ転換していく。また、駅北側においては、空き家を活用したエリアリノベーションの展開を行い、これらの取り組みと併せた密集市街地における防災・減災の向上を図り、居心地がよく歩きたくなるまちなかの形成を目指す。															
事業目的	京阪古川橋駅周辺は、交通利便性が高く、徒歩や自転車による移動がしやすい主要な都市機能が集積する便利な地域であるが、密集市街地の課題、商店街機能の低下、空き家が多く存在する等、まちの賑わいが失われつつある。官民の都市アセット（既存ストックのうち地域の資源として存在しているもの）を最大限活用し、官民連携のまちづくりによる賑わいの創出や回遊性の向上、密集市街地等の再生と併せた強靱化の向上を図り、居心地がよく歩きたくなるまちなかを形成し、エリア価値の向上を目指す。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和6年度	①事業実施	基本計画の策定 ・社会実験に基づくまちなかウォーカブル基本計画の策定 ・都市再生整備計画事業（社会資本整備総合交付金）を活用 ・基本計画策定の一部に、密集市街地整備支援調査（大阪府都市整備推進センター）を活用													
	令和7年度	①事業実施	基本計画の策定 ・社会実験に基づくまちなかウォーカブル基本計画の策定 ・都市再生整備計画事業（社会資本整備総合交付金）を活用													
	令和8年度	②見直し・検討	実施設計を行い順次整備工事を実施 ・都市再生整備計画事業（社会資本整備総合交付金）を活用 ・今後に向けて事業の方向性を検討													
活動指標	指標名	まちなかウォーカブル基本構想に基づく社会実験			成果指標	指標名	—									
	令和6年度目標値	2箇所				令和6年度目標値	—									
事業費 （令和6年度補正後予算）	款	土木費				事業に係る補正後予算額	55,025千円									
	項	都市計画費														
	目	都市再生整備計画事業費														
	財源内訳 （千円）	一般財源	国庫支出金			府支出金			負担金・分担金・寄付金			市債			その他	
25			27,500	0	0	0	27,500									

<基本施策>

分野名	まちづくり		基本施策名	公共交通の充実
施策コード	00504	SDGs	9産業と技術革新の基盤をつくろう 11住み続けられるまちづくりを	
2025年問題 関連施策				
めざすべき 方向性	便利で快適な公共交通が確保されるまちをつります			
	鉄道やバスなど、便利で快適な地域公共交通ネットワークを確保することにより、市民の外出機会を促進し、賑わいや人口増加につなげます。			
指標			現状値	目標値
1	大和田駅前南側広場の整備		—	整備完了
2	コミュニティバスの年間利用者数		76,000人 (2018年度)	231,000人

<事業体系>

公共交通の充実			
	事業番号	事業名	変更点
	003	自転車対策事業	—
	007	大阪モノレール門真市駅・（仮称）門真南駅間新駅設置事業	—
	008	交通政策事業	—
	009	乗合タクシー社会実験運行事業	—
	010	門真南ルート運行事業	変更

<事業別詳細>

事業名	門真南ルート運行事業				担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	4	—	0	1	0
							事業開始年度	令和5年度								
事業概要	社会実験として本市が運行する定時定路線の市民輸送を有料にて実施する。また、市内バス路線の廃止が相次いで発生し、市内公共交通の利用促進は急務であるため、利用された方で必要とする場合にバス乗継利用券を配付する。															
事業目的	京阪バス路線 7・7 A（コミュニティバス）の廃止により門真南駅への公共交通による輸送が断たれたため、激変緩和及び持続可能な輸送のあり方について検討する。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和6年度	①事業実施	・運行委託契約締結 ・有料での運行実施 ・運行内容の見直し検討													
	令和7年度	①事業実施	・運行委託契約締結 ・運行内容の見直し検討 ・運行事業継続の検討													
	令和8年度	②見直し・検討	・運行委託契約締結 ・運行内容の見直し検討 ・今後に向けて事業の方向性を検討													
活動指標	指標名	利用周知方法の種別				成果指標	指標名	—								
	令和6年度 目標値	4種					令和6年度 目標値	—								
事業費	款	土木費					事業に係る 補正後予算額	16,271千円								
	項	道路橋りょう費														
	目	交通政策費														
(令和6年度 補正後予算)	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源													
			国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄付金		市債		その他					
		16,271	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

**門真市第 6 次総合計画
令和 6 年度実施計画
(令和 6 年 6 月改定)**

発行／門真市企画財政部 令和 6 年 7 月

〒571-8585 門真市中町 1 番 1 号

電話 06-6902-1231、072-885-1231

編集／門真市企画財政部企画課